

ピアメディエーション学会 第8回大会のご案内

★大会テーマ★

『なぜピアなのか?』～ピアメディエーションのピアの意味～

会長挨拶・基調講演概要

一般社団法人ピアメディエーション学会 会長 水野修次郎

ピアメディエーション学会は、メディエーションを研究しますが、学会名にピアがついています。このピアをつける意味を考えたいと思います。

ピアとは、仲間・同僚・同学年・生徒同士・当事者の仲間などの意味で使われています。同じような難しさを持った人々がお互いに助け合う活動としては、AA活動があります。アルコール依存という課題を持った人々がお互いに援助して依存症から脱却するという活動です。ボランティア活動にもピアグループ活動があります。公の支援というよりは、共の領域における支援を目指しています。

私のピア・メディエーションの学びは、学校カウンセリングとの関係で1998年ごろ始まりました。もちろんメディエーションの発達とともに、対話という学問やスキルだけではなく、哲学的な興味もありました。

対話について興味を持ったきっかけは、The Good Friday Agreement -と呼ばれる、IRA(アイルランド共和軍と英国との平和交渉が1998年4月10日に成立したことです。当時の英国首相のブライア首相とIRAとの間に30年以上も続いた戦争を対話で終結させたのでした。さらに、『新しい黄金律』というアミタイ・エチオーニチ著『新しい黄金律：善き社会を実現するためのコミュニタリアン宣言』(麗澤大学出版、2001年)の翻訳を部分的に担当したところから影響を受けました。翌年に、ジョージワシントン大学へ博士に会いに行きました。コミュニタリアンは、ブレア首相も代表していました。共同体主義ともいわれています。社会の中核となる価値が壊れた社会では、共同体の中心価値を合意で形成しようという主張が中心となった政治運動です。

1990年ころからアメリカでキャラクター・エデュケーションが登場しました。古典的な教育者は、キャラクターは彫像のようにシェイプするもので、正しい行為を繰り返して学ぶことで人格の育成ができると主張しました。ところが、トーマス・リコナー(Thomas, Lickona)は、教室で合意を形成する方法を唱えました。同時に、コミュニタリアンの政治的な動きが起きていました。教室のルールは教師が設定して、子どもたちに押し付けるのではなくて、ピアである生徒たちで合意の上で作りあげるものとなりました。ピア・メディエーションは、この動きと同時に全米の学校に広がっていきました。

ここで言いたいのは、ピアメディエーションが突然に出現したのではなくて、歴史的な背景を知ると、意味が明確になるでしょう。21世紀の世界は、新しい時代を迎えたのです。現代は、Vuca(volatile, uncertain, complex, ambiguity)の時代と言われています。古典的な時代は、秩序ある世界で何が正しいかは明白で、共通価値がありました。現代は、隣の人を何を望むかが不明な時代です。このような時代に必要なのは、合意を形成して新しい黄金律を構築することです。

今回の学会テーマは、合意を形成するのがなぜピアなのかに注目します。専門家による合意形成ではなくて、ピアが進める合意形成がなぜ必要なのかを問います。そして、ピアメディエーションの価値を再評価して、新しい意味を再検討しましょう。新しい社会には、新しい方法で対応すると有効でしょう。ピアメディエーションは、単なる方法やスキルだけではなくて、背景に歴史的な意味があるのです。

《参考》

Thomas Lickona ; 2004., Character Matters—How to Help Our Children Develop Good Judgment, Integrity, And Other Essential Virtues—水野修次郎, 望月文明訳, ; 2005年、麗澤大学出版会。

日 時：令和6(2024)年11月17日(日) 10時～17時
会 場：四天王寺大学 あべのハルカスサテライトキャンパス
〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス 23階
形 式：ハイブリッド[®]方式(対面とオンライン)
参加費：学 会 員：無料
一般参加者：2,000円

スケジュール

09:30 開場
10:00 開会・挨拶 和田 良彦 副会長
10:10 追悼談 早坂 三郎 理事
10:30 研究発表・質疑応答 北村 弥生
11:20 基調講演 水野 修次郎 会長
12:10 昼休み休憩
13:10 事例発表・質疑応答 市川 望美
14:00 休憩
14:10 研究発表・質疑応答 山下 美樹
15:00 休憩
15:10 ワーク 水野 修次郎 会長
16:00 休憩
16:10 フリーディスカッション「なぜピアなのか？」
16:55 閉会の挨拶

※時間は多少前後することがあります。ご了解ください。

★追悼談★

ピアメディエーション学会 理事 早坂 三郎

◎研究発表：『フォト・エリシテーション・インタビュー(PEI)から考察する ピア・メディエーションの技法について』

講師：北村 弥生 共立女子大学文芸学部文芸学科 教授

2009年より共立女子大学文芸学部にて教壇に立つ。

インタラクティブメディアコンテンツ制作、映像メディア論などの指導にかかわる。現在は、裁判IT化と映像、映画と法、PEIを使った「痛み
の記憶」、などを研究テーマとしている。

過去に撮影された写真・映像を見て、人は何をどのように語るでしょうか。本発表でとりあげる写真誘出インタビュー(Photo Elicitation Interview, 以下PEIと略す)は、そのような問題意識をもってインフォーマントとコミュニケーションをとる調査方法です。「これは40年前のこの地の写真ですが、何か思い出すことがあれば教えてください」と問いかけられれば、人は、何も見せられることなく「40年前のことを思い出して話してください」と請われるよりも、その写真なり映像なりから誘出される過去を、より具体的に、より複眼的に想起できる可能性があります。興味深いのは、過去に起きた<現実>は、何度か思い出して記憶として洗い出すうちに、特定の脚色、言い換え、あるいは、反復を伴って元の<現実>であるはずのところの外延を超えて新たな<現実>へと再構築され、豊かでフィクショナルな語りとなって現れる、という点です。本発表者は、この一人の胸のうちで立ち起こる想起経験のプロセスの中にも、ピアメディエーションのワークショップを行って得られる豊かな熟議が詰め込まれる可能性があり、PEIによって、そうした熟議全体が顕在化するのではないかと推察しています。このことを確かめるためのパイロットスタディとして、35年以上前に暮らしたイギリス南部の村で撮影した写真を何枚か携え、本年9月その村を目指し、数少ない友人を探してメソジスト教会を訪れました。本講演ではその時の経験と得られたデータの一端についてお話しいたします。

◎基調講演：『なぜピアなのか？』～ピアメディエーションのピアの意味～

講師：水野 修次郎 教育学博士、ピアメディエーション学会会長
一般社団法人ライフデザインカウンセリング研究所所長、
臨床心理士、公認心理師、1級キャリアコンサルティング技能士

◎事例発表：『未来におけるあたりまえのはたらき方を創る』

～「ピア」の視点に基づく社会変革へのチャレンジ

講師：市川 望美

非営利型株式会社 Polaris ファウンダー、探索的研究室室長
合同会社メーヴェ 代表社員
日本ファンディング協会 准認定ファンドレイザー
専修大学ネットワーク情報学部 非常勤講師

出産を機に離職しましたが、子育て支援 NPO での活動を通じて、子育て当事者が支援の受け手にとどまることなく、自分たちの手で「居場所と出番」を創り出せることを知りました。また、当事者だからこそ、事業の成果が形になるまで長い時間を要することもあきらめずに取り組むことができ、仲間とともに取り組んだ試行錯誤のプロセスは、人生における重要な意味の探求にもつながりました。当事者としての関心が、「子ども・子育て」から、「母となった女性のキャリア」「仕事・働き方」へと関心が移り、2010 年末、内閣府のビジネスプランコンペで採択されたことをきっかけに非営利型株式会社 Polaris を創業。地域の女性たちによる、多様で柔軟なはたらき方創出に取り組み始めました。本講演では、Polaris の創業と運営を通じて実践してきた「ピア」の視点に基づく、社会変革の取り組みについてお話しさせていただきます。

※具体的には、以下の点を中心に展開します：

- 当事者自身が望む働き方を創造する重要性
- 非営利型株式会社という形態を選択した理由と意義
- 「当事者性」を軸とした事業構築の実際
- ピアの視点が社会にもたらす新たな可能性

Polaris の事例を通じて、ピアメディエーションの実践的応用と社会的意義について、参加されるみなさんとともに探求できれば幸いです。

◎研究発表：『共創空間学のすすめ』

講師：山下 美樹 麗澤大学国際学部グローバルビジネス専攻教授
米国オレゴン州 Portland State University で Ed. D. を取得。
成人教育、異文化コミュニケーションを専門とし、学内においては
ヒューマン・ライブラリーを実施。
オレゴン州ポートランドの Summer Institute for Intercultural
Communication Institute で 13 年間フェローを務めた。

共創空間開発 (co-creative space development) (以下、CSD) 技法 (大場ら, 2015) は、学生同士の相互信頼、相互尊重のマインドセット醸成に役立ちます。2021 年度から 3、4 年生合同ゼミにおいて、CSD 技法による対話を実施し、自己の強みや新たな発見、目的意識の明確化、ウェルビーイング、異文化間能力の向上促進に努めてきました。CSD 技法は幅広いテーマについて対話するためのプラットフォームであり、世界保健機関 (WHO) が特定したライフスキル向上のための問題解決力や意思決定力、共感力、批判的・創造的思考、対人関係、自己認識、ストレス対処能力等の発展支援が可能です。CSD 技法による対話は、自己の漠然とした目標の明確化を可能にするため、卒業論文やプロジェクトにおける問題の明確化やリサーチクエスションの作成にも役立ちます。今回の講演では、参加者の方々と一緒に CSD 技法を体験し、CSD 技法をご自身の文脈でどのように取り入れることができるかを探求します。

各種 申込みフォーム一覧

【第8回大会 申込みフォーム】

第8回大会申込の皆様へ

学会員：無料

一般参加：2,000円（参加ごとに2,000円をお振込みください）

新規入会：7,000円（入会金2,000円＋年会費5,000円（申込日～R7.7.31））

※新規入会の方は、大会・研究会の参加費は無料となります。



<https://ws.formzu.net/dist/S850475929/>

※お振込みは、開催2日前までにお済ませいただきますようお願いいたします。

【更新申込みフォーム】

更新の皆様へ

年会費更新料：5,000円（令和6年度：R6.8.1～R7.7.31）

<https://ws.formzu.net/dist/S42974996/>



※前年度までの会費が未納の方は5,000円×年数を合わせてお振込み願います。

（未納の有無で不安な方は、事務局へ直接お問合せください。）

お手数ですが、ご協力よろしくようお願いいたします。

【新規入会申込みフォーム】

ピアメディエーション学会へ新規入会ご希望の皆様へ

こちらから入会手続きをお願いいたします。

※ピアメディエーション学会（令和6年度：申込日～R7.7.31）

入会金：2,000円

年会費：5,000円

手続きが完了した時点で大会・研究会の参加費は無料となります。



<https://ws.formzu.net/dist/S641574026/>

【ご発表・紀要への投稿応募フォーム】

日々の成果を発表しませんか？ 是非、ご応募ください。

- ・「研究会」における発表内容
- ・第3号「紀要」

<https://ws.formzu.net/dist/S204228180/>



【お問い合わせ先】

ピアメディエーション学会

事務局長 中村光男

TEL 090-1595-6206

メール jimu@peermediation.info